

Sample

オオカミ少年なコンソールからの脱却！ イベント通知設計の診断、 JP1のプロにお任せしませんか？

イベントの発生傾向や種別を可視化、レポート化する
JP1イベント管理適用度アセスメントサービスのご紹介



Sample

爆発的なイベント増加に悩まされる運用の現場

JP1をご利用のお客様にとって、ITシステムの安定稼働にイベント管理は不可欠ですが、システムの多様化/複雑化に比例して、発生するイベントの数や種類も増加を続け、イベント管理が煩雑化しています。

※本資料内では、製品名称、サービス名称を以下のように省略して表記しております。

正式名称：JP1/Integrated Management

略称：JP1/IM

※本資料内の「イベント」とは「JP1イベント」を指します。

運用管理の現場をとりまく環境・問題

工数増加をひきおこす問題



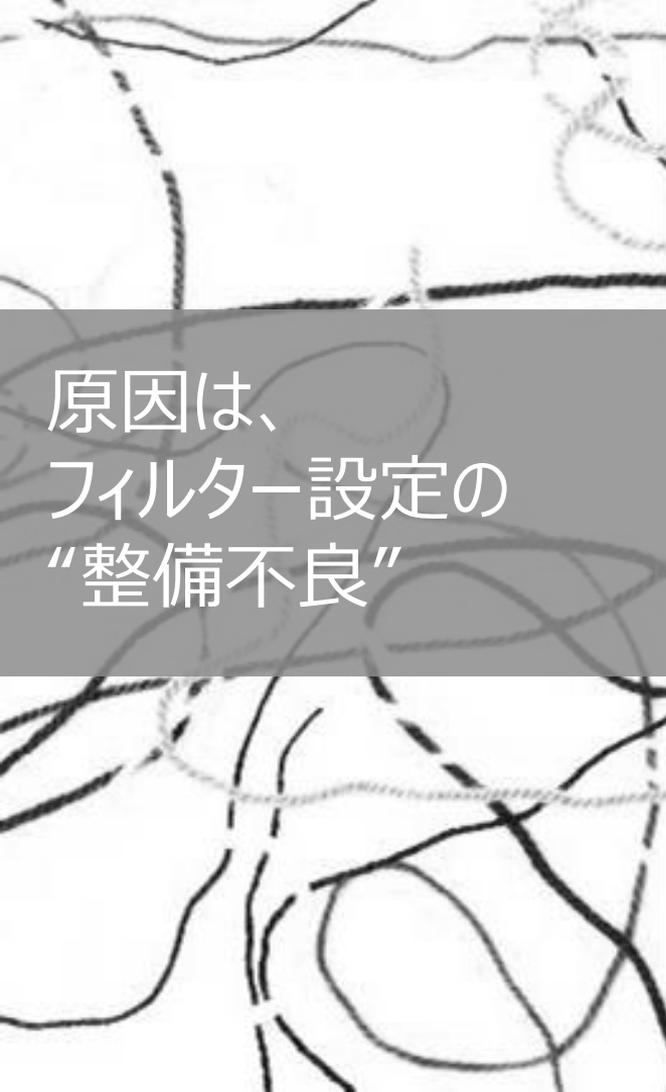
- ・通知イベントを確認した結果、対応不要なイベントだった、ということが多々ある
- ・同じような障害が何度も発生し、いつも同じ対応を繰り返している
- ・オペレーション要否の判断が属人化しており、業務引継ぎができない

Sample

停止リスクを招く問題



- ・必要以上のイベント通知が大量発生し、検知すべき重要イベントが埋もれて障害の発見が遅れる
- ・障害が発生した箇所の確認に時間がかかる
- ・重要なイベントがフィルター条件に一致してしまい、検知できなかった



原因は、
フィルター設定の
“整備不良”

フィルター設定の“整備不良”によるイベントの氾濫

JP1/IM構築時に、
フィルター設定を利用しない運用方針にしているケースや、
フィルター設定の定期的な見直し、チューニングができていない、
“整備不良”状態になっていると、
増え続けるイベントが管理コンソールに溢れ、
運用工数増大や重要イベントの見落としによる
システム障害発生につながる恐れがあります。

解決のための3つのプロセス

問題を解消するためには、監視すべきイベントの精査とイベントの特性にあわせたフィルター設定で、イベント管理を最適化する必要があります。そこでアシストでは、3000社を超えるJP1導入実績で得たナレッジやノウハウをもとに、イベント管理を最適化するための「3つのプロセス」をご紹介します。

イベント発生傾向や種別を“把握”



現状のイベント発生傾向や種別を把握します。一般的にJP1のイベント発生傾向を把握するためには、JP1の環境情報や、フィルター条件、イベントなどのデータを取得し、それらを分析します。

本当に監視すべきイベントを“精査”



次に、本当に監視すべきイベントは何なのか精査します。「即時対応する必要がない」や「特定の環境でのみ重要とされる」などイベント毎の特性を踏まえ、必要なイベントを絞り込んでいきます。

JP1イベント管理を“最適化”



最後に、JP1/IMの機能を活用して、運用担当者が見るべきイベントが、わかりやすく表示されるよう最適化します。



運用でなんとか
カバーしているし…

大きな問題はまだ起きていないし…が招くリスク

問題を解決したいが、

- ・イベントの種類が多すぎて、コンソール画面に表示されるイベントの精査に手がつけられない
- ・イベントの特性にあわせてフィルターを設定したいが、どの機能が最適か見当がつかない

Sample

という理由で現状を維持するケースも少なくありません。

しかし、「とりあえず運用でカバーできているから」と、問題をそのままにしておくと、

必要以上の工数が発生しつづけるだけでなく、対応すべきイベントの見落としや障害発生の予兆に気づけず、システムの遅延/停止によるビジネス損失の恐れがあります。

JP1イベント管理適用度アセスメントサービスとは

そこで、アシストでは、お客様のJP1イベントデータから、現状のイベント発生傾向や種別を可視化し、レポート化するサービスをリリースしました。可視化に加え、アシストのノウハウを生かした分析/評価や、イベント管理の最適化にむけた具体的なアドバイスも併せてレポート化します。

サービスの内容、流れ

step1 → step2 → step3 → step4 → step5



価格

¥240,000(税別)

※1統合DBあたりの金額です。

※最大3ヶ月分のイベントデータのレポートングを前提としています。

サービス提供の前提条件、注意事項

- ・本サービスで対応しているJP1製品バージョンは、Version9～Version13です。
- ・納品物である分析/評価レポートは、アシストの標準フォーマットでのご提供となります。
- ・レポートの作成期間は、JP1/IMのログ情報が弊社に到着してから、3週間程度を想定しています。

Sample

Sample

JP1イベント管理適用度 アセスメントサービス

Sample

= サンプルレポート =

超サポ
愉快カンパニー

アシスト

基本情報

お客様基本情報

| | | |
|---|----------|-----------------|
| 1 | お客様 | XXX株式会社 |
| 2 | システム名 | XXXXシステム (XX環境) |
| 3 | 窓口ご担当 | XXX様 |
| 4 | JP1保守契約先 | アシスト |
| 5 | ログ取得日 | YYYY年MM月DD日 |

JP1/IM-Manager環境情報

Sample

| | | |
|---|--------------|--|
| 1 | ジョブマネージャホスト名 | 本番 : XXXXX |
| 2 | OS環境 | Windows Server 2012 R2 |
| 3 | JP1環境 | JP1/Base : XXXX JP1/IM-Manager : XXXX |
| 4 | クラスタ環境 | あり/なし |
| 5 | 仮想環境 | あり/なし |

アジェンダ

1. 出カイベントオーバービュー
2. サーバ別出カイベント集計
3. ログ監視（イベントID毎）
4. SNMPトラップ Sample
5. その他イベント出力傾向

1. 出力イベントオーバービュー

今回、サンプリングさせて頂いたデータの概要は以下のとおりです。

| | | | |
|--------------|-----------------|--------------------------------|---------|
| 対象システム / サーバ | | JP1サーバ :XXXXXXXXX | |
| データ期間 | | 2018年12月1日 ~ 2019年2月28日 (90日間) | |
| データ件数 | | 473999件 | |
| イベント分類割合 | 全イベントに占める割合 | ログ監視 39.1% 他監視 55.9% | 473500件 |
| | 警告以上イベントに占める割合 | ログ監視 11.9% 他監視 86.4% | 290746件 |
| | エラー以上イベントに占める割合 | ログ監視 72.5% プロセス監視 10.0% | 34682件 |
| | イベント発生元サーバ割合 | 別紙参照 | |

2. サーバ別出カイベント集計

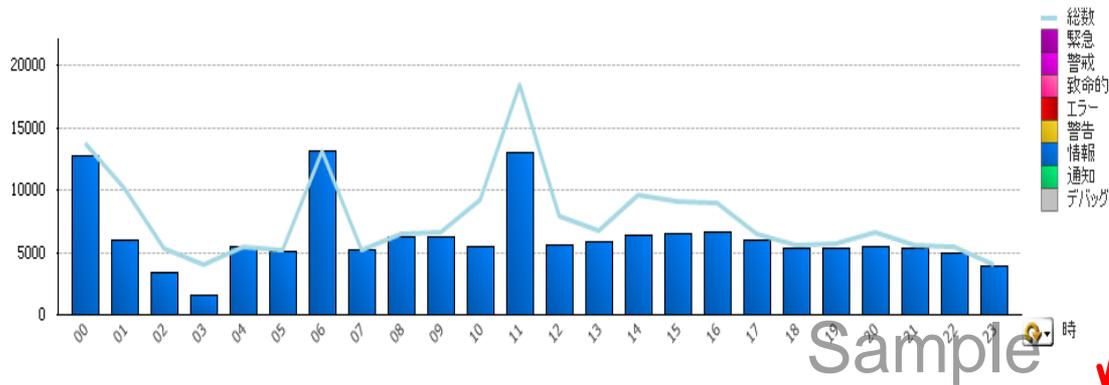
| # | 発生元ホスト名 | 件数 | うちその他カテゴリ割合 | うちログ監視割合 | 全体比率 |
|----|----------------------|-------|-------------|----------|-------|
| 1 | Server101.local | 66395 | 98.2% | 1.8% | 14.0% |
| 2 | Server202.local | 58220 | 97.9% | 2.1% | 12.3% |
| 3 | Server333.local | 49429 | 99.9% | 0.1% | 10.4% |
| 4 | Server001.local | 34126 | 100% | 0% | 7.2% |
| 5 | Test_Server001.local | 30142 | 100% | 0% | 6.4% |
| 6 | Server500.local | 28714 | 1.3% | 98.7% | 6.1% |
| 7 | Test_Server101.local | 28129 | 0.6% | 91.9% | 5.9% |
| 8 | Test_Server300.local | 23005 | 9.16% | 8.4% | 4.9% |
| 9 | Server222.local | 18657 | 4.2% | 92.3% | 3.9% |
| 10 | Server433.local | 17751 | 0% | 100% | 3.7% |
| 11 | Test_Server100.local | 13441 | 0% | 100% | 2.8% |
| 12 | Test_Server433.local | 13433 | 0% | 100% | 2.8% |
| | | | | | 80.5% |

Sample

上位12のイベント発生元ホストにて、全体の80%のイベントを出力しています。
うち、上位5ホストにて、9割以上がその他カテゴリイベント（Oracleリソース監視）となっています。

3. ログ監視（イベントID毎）

イベント発生件数推移



| 発生元ホスト名 | 件数 | 全体比率 |
|----------------------|-------|------|
| Server101.local | 30500 | 6.0% |
| Test_Server101.local | 29009 | 5.9% |
| Server202.local | 25006 | 5.4% |
| Server333.local | 19009 | 4.9% |
| Server001.local | 16005 | 4.2% |

| イベントID | ログファイル名 | メッセージサンプル |
|--------|---|--|
| 100 | E:¥Batch¥tokyo¥data¥seisan_tokyo.log | [2019-01-16 午前 09:21:12] INFO: 《精算業務バッチ》バッチ動作確認 : 「START」処理を開始します。 |
| 110 | E:¥Batch¥tokyo¥data¥seisan_tokyo.log | [2019-01-16 午前 09:21:12] INFO: 《精算業務バッチ》バッチ動作確認 : 「END」処理を終了します。 |
| 300 | E:¥Batch¥tokyo¥data¥maintenance_tokyo.log | [2019-02-14 午前 09:21:12] INFO: 《DBメンテナンスバッチ》バッチ動作確認 : 「START」処理を開始します。 |

定期的にバッチの開始／正常終了イベントが出力されています。

サンプルはここまでです。
全てのサンプルレポートをご覧になりたい方は
ダウンロードボタンよりダウンロードしてください

資料をダウンロード ▶



株式会社アシスト

Sample

TEL : 03-5276-5565 Mail : sk_info@ashisuto.co.jp